

# ホームドクター

613

## 新型コロナウイルス感染症と心血管病

2019年12月に中国武漢市の原因不明の肺炎の集団発生から始まり、世界的大流行となった新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、日本でもウイルス変異を繰り返しながら流行し、2022年10月現在ようやく第7波が落ち着いてきました。しかしながら、この記事が載る今冬には、新たな変異による第8波がインフルエンザとともに大流行しているのかもしれませんが、COVID-19発生当初は肺炎を来す方が多く、一方、急死も認められ、その原因が心血管病にあるのではないかと推定されていました。ウイルス感染により血液凝固能が高まること、全身に炎症変化が及ぶこと、血管の



越谷市医師会  
埼玉東部循環器病院  
☎960-7100  
はらき たつお  
原城 達夫

内側を覆っている内皮細胞が広範囲に傷害を受けることなどが理由です。さらに、高齢者や基礎疾患がある人ほど重症になりやすいとも言われております。重症化のリスクとしては、高齢、悪性腫瘍、慢性閉塞性肺疾患、慢性腎臓病、糖尿病、高血圧症、脂質異常症、肥満(BMI30以上)、喫煙、免疫不全などですが、それらは心血管病のリスク因子、いわば、生活習慣病が多数を占めております。肥満や運動不足と重症化との関連の報告もあり、コロナ禍で運動不足になりがちな今、生活習慣の改善が感染予防対策の継続やワクチン接種を受けることとともに重要です。

また、COVID-19感染は静脈血栓塞栓症などの血栓症が合併しやすいという報告もあります。急に片足の全体、あるいは、ふくらはぎが腫れたり、痛みを伴う下肢の深部静脈血栓症は、肺に血栓が飛んで肺塞栓を来すと胸が痛くなったり、呼吸が苦しくなったり、ひどくなると急死の原因になります。COVID-19に罹患してしまった場合、自宅療養、宿泊療養などの際は、脱水に注意して下肢の運動もするようにしましょう。

一方、最近の研究では、COVID-19に罹患後少なくとも1年間は、糖尿病の発症や心血管病、すなわち、心筋梗塞、心不全、脳卒中、静脈血栓塞栓症などを発症するリスクが上昇するという報告もあります。心血管病の予防のためには、喫煙や食生活などの生活習慣を見直すこと、運動をすること、検診などを定期的に受けていただくことが重要です。また、何か気になることがあれば、かかりつけ医へ相談いたしましょう。



## お知らせ

### 市立病院の初診時選定療養費の改定

市立病院では、医療の機能分化を推進する観点から、初診料とは別に初診時選定療養費の負担をお願いしています。

このたび、さらなる機能分化を進めるため、令和5年1月からの初診時選定療養費を下記のとおり改定します。

【改定前】3,900円(税込み)

【改定後】4,950円(税込み)

### ○診療情報提供書(紹介状)を持って受診した場合初診時選定療養費の負担はありません

まずは、お住まいの地域のかかりつけ医をご受診ください。必要な場合には診療情報提供書を作成してもらい、市立病院受診時にお持ちください。それまでの診療の経過を正確に把握できるため、検査や投薬等の重複を避けられ、医療費の負担が少なくなる場合があります。

\*詳しくは、右記の二次元コードから市立病院ホームページをご覧ください



☎市立病院医事課☎965-4532

### 令和4年度高齢者インフルエンザ予防接種

▶実施期間：1月31日(火)まで

▶申込み：事前に市内実施医療機関へ申し込み。予診票・説明書は市内実施医療機関にあります

\*詳しくは、こしがや保健ガイドまたは市ホームページをご覧ください

\*市外での接種をご希望の方は、事前に健康づくり推進課へお問い合わせください



## 相談

### 栄養士にきく！ 食生活なんでも相談

▶日時：1月12日(木)、9:00~12:00。ほかの日時も事前予約制で随時相談を受け付けます

▶内容：栄養士による食生活に関する個別相談

▶対象：市内在住の方3人

▶申込み：電話で申し込み

### 歯科健診・相談~歯つらつ！ お口の健康~

▶日時：①12月21日(水) ②1月11日(水)、13:30~15:00

▶会場：①児童館ヒマワリ ②児童館コスモス

▶内容：歯科健診・相談。治療は行いません

▶対象：お子さんと保護者20人

▶申込み：電話または下記の二次元コードから電子申請で申し込み



▶時間：▷全血献血…10:00~17:30 ▷成分献血…10:00~16:30。年末年始を除く

▶会場：イオンレイクタウンmorii1階

▶持ち物：氏名・生年月日・顔写真が確認できる本人確認書類(初回)、献血カード(2回目以降)

る本人確認書類(初回)、献血カード(2回目以降)

▶申込み：電話で献血予約専用フリーダイヤル☎0120-255-489へ(9:00~17:00。月曜~金曜日)。献血Web会員の方は右記の二次元コードから申し込みできます



☎越谷レイクタウン献血ルーム☎987-3737(10:00~17:30)



## 薬の相談日

ふだん、服用している薬について分からないことや飲み合わせ等、疑問に思っていることを薬剤師に直接相談することができます。

12/13(火)、13:00~15:00

開催日の1週間前までに電話で下記へ

☎越谷市薬剤師会事務局(東越谷10-31保健センター3階)☎960-4100

## 健康情報コラム

### 歯の組織は遺伝するの？

患者様とお話しているとよく聞く言葉で、「親の歯が良くなかったものだからねえ」とおっしゃられる方が…。

そうですねと相づちを打つのですが、よくよく考えたらその言葉の本質は、歯の組織や虫歯は遺伝する、とおっしゃられていますね。硬い歯をお持ちの方とそうでない方は確かに感じます。歯肉も非常に弾力に富まれた方、痩せてしまっている方、歯肉はあるのに骨が減ってしまう方などさまざまな悩みが皆さんあります。

1つの回答として80歳を超えて歯を保たれている方のお話をさせていただくと、とにかくお骨がしっかりされています。また歯が適度な硬度を保たれています。硬すぎると虫歯でもないのにスパッと割れる方もいらっしゃるのですが、陶磁器と一緒に適度が良いですね。この適度な硬度は普段の食生活や健康具合によって、唾液の中に含まれるカルシウムの濃度によって維持されます。健康がカギなのですね。もともとの歯の硬さはプラチナや鉄より硬くダイヤモンドよりは柔らかいので、体のどの組織より硬い部分なのです。このお骨や歯の硬さは人間のプログラムであるDNAに骨芽細胞数決定因子やRunx2因子といったものがあるためと分かっていますので、これは遺伝すると言えます。でもその後の食生活や生活習慣、持病などにより組織の状態が悪くなる方もいらっしゃるのです。すべてが遺伝で歯が悪くなるということではないです。

虫歯や歯周病は菌感染によって引き起こされる後天性要因と分かっていますので、毎日磨いているのに虫歯や歯槽膿漏になっちゃう人とそうでない人がいるのは、不公平ではありませんけれどもありえます。ご心配に感じられる方はどうぞお近くの歯科医院にてご相談ください。

越谷市歯科医師会  
歯医者杜 森 俊道

振り込め詐欺などに注意！！

不審な電話を受けたら一人で考えず、家族や警察・市役所に相談しましょう